第1表

昭清中第153号
令和7年3月3日

昭島市教育委員会 殿

学校名 昭島市立清泉中学校
校長名 佐藤 晴美 公印

令和7年度教育課程について（届）

このことについて、昭島市立学校の管理運営に関する規則に基づき下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校教育目標

人権尊重の精神を基調とし、社会において信頼される人間性豊かな生徒の育成を目指す。
〔めざす生徒像〕 豊かに、たくましく そして 創造的に

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ア 自他の大切さを認め、多様な価値観を基に自己の生き方を考える人権教育を推進する。
- イ 学習指導要領に則り、誰一人とりこぼすことがないよう、生徒の発達段階を踏まえ、個に応じた指導・支援を行い、確かな学力を定着させる。
- ウ インクルーシブ教育システムの考えを基に、障がいの有無に関わらず、生徒の自立と社会参加に向けての指導を充実する。
- エ 障がいのある生徒一人一人に応じた指導・支援方法を構築するとともに、必要に応じて合理的配慮を行う。
- オ どの生徒にとっても安心して学校に通い、生活できるよう、校内委員会（教育相談含む）において個に応じた指導・支援体制を検討、構築する。
- カ 道徳科の授業を要とし、全教育活動を通じて「心の教育」の充実を図る。
- キ 持続可能な社会を担う人材の育成をめざし、学校教育全体を通じてSDGsの視点を踏まえた教育を推進し、「生きて働く力」の醸成を図る。
- ク 体験活動やボランティア活動を通じて、人との関わりを重視し、規範意識とともに、生徒の自己肯定感、自己有用感を醸成する。
- ケ 生徒自らが健康な生活を考え実践するために「食に関する正しい知識と望ましい食生活」、「生涯にわたって運動に親しむこと」、「安全な生活」についての取組を推進する。
- コ 小・中連携を推進・充実することを通じ児童が安心して中学校に進学できるようにするとともに、義務教育9年間の学びと15歳の姿に責任をもつ。
- サ 学校運営協議会の設置校の利点を生かし、社会に開かれた教育課程を通して、学校の教育力の向上を図り、次代の社会を担う生徒の育成を図る。